

7:32 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20194報)

2019年 9月 9日 7時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20182報でお知らせしたとおり、1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、本日0時05分にSFP循環冷却系の運転を停止しました。</p> <p>冷却停止時のSFP水温度は33.3℃でした。</p> <p>【公表区分:E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・(無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

9:52 笑

4

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20195報)

2019年 9月 9日 9時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日09時30分、3号機タービン建屋において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 09時30分 ・発生場所 3号機タービン建屋1階 ・警報名称 3号機 T/B1FL TCWポンプ漏洩B <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

10:13 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20196報)

2019年 9月 9日 10時 07分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20195報でお知らせした3号機タービン建屋1階における漏えい検知器の作動について、その後の状況をお知らせします。 当社社員による現場確認の結果、本日9時48分、天井からの雨漏れによる漏えい検知器の作動と判断しました。 【公表区分: その他】 天井からの雨漏れと判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:25受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20197報)

2019年 9月 9日 14時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20140報他でお知らせした、3号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)循環冷却系の、一次系ポンプ(B)の点検に伴う当該設備の運転停止を実施する期間を、以下の通り変更します。</p> <p><変更前> 8月28日～9月9日 18時</p> <p><変更後> 8月28日～9月13日 21時</p> <p>なお、運転停止期間の変更に伴いSFP水温度の評価については、停止期間中全工程において一次系ポンプが停止している条件で、停止期間終了時点で約45.3℃と評価しております。</p> <p>実績については、別途お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:25受

1/6

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20198報)

2019年9月9日14時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月9日 11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月8日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月8日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクCの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月10日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月5日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

3/6

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年9月9日 11:00現在

(注意事項) 各計測器については、地震やその他の事後復旧の影響を受けて、通常の計測条件を越えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計測の不確かさも考慮しながら、計測結果から得られる情報を活用して運転の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/9 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (9/9 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (9/9 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 27.9 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.7 °C (9/9 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 33.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 34.2 °C (9/9 11:00 現在)	スカーションジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 31.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 30.4 °C (9/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 28.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.7 °C (9/9 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 34.0 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 33.3 °C (9/9 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 31.7 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 29.9 °C (9/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.04 kPa g (9/9 11:00 現在)	3.30 kPa g (9/9 11:00 現在)	0.40 kPa g (9/9 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.46 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 14.09 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/9 11:00 現在)	RPV: 13.57 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/9 11:00 現在)	RPV: 17.23 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/9 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.5 m ³ /h (9/9 11:00 現在)	19.13 Nm ³ /h (9/9 11:00 現在)	18.32 Nm ³ /h (9/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水深温度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (9/9 11:00 現在)	A系: 0.00 vol% B系: 0.01 vol% (9/9 11:00 現在)	A系: 0.15 vol% B系: - vol% (9/9 11:00 現在)	※6
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.40E-04 検出限界値 3.90E-04 B系: 指示値 1.14E-03 検出限界値 3.50E-04 (9/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (9/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 - 検出限界値 - (9/9 11:00 現在)	Ba/cm ³ Ba/cm ³ ※6 ※6
使用済燃料プール 水温度	- °C (9/9 11:00 現在)	34.2 °C (9/9 11:00 現在)	33.6 °C (9/9 11:00 現在)	※5 (9/9 11:00 現在)
FPC 貯蔵タンク 水位	- m (9/9 11:00 現在)	4.11 m (9/9 11:00 現在)	3.87 m (9/9 11:00 現在)	66.9 X100mm (9/9 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00%と記載する。(水深温度が極めて低い場合は、計測精度が極めて低い場合、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 指示値が放射能濃度管理システムの水深温度を記載する。
 ※3: 指示値が放射能濃度管理システムの水深温度を記載する。
 ※4: 窒素封入停止中
 ※5: 4号機使用済燃料プール冷却第一次ポンプ停止中
 ※6: 作業に伴い予一次冷却

3/6

2019年9月9日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (8/25 to 9/8) and rows for measurement points ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical values in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (8/25 to 9/8) and rows for measurement points ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical values in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (8/25 to 9/8) and rows for measurement points ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical values in parentheses.

- <測定箇所>
①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤建固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧建固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※「I」はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不十分のため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

4/6

2019年9月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路			物揚場排水路		
	9月6日	9月7日	9月8日	9月6日	9月7日	9月8日
採取時刻	7:00	6:45	7:55	7:05	6:50	8:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.70)	ND(0.59)	ND(0.94)	ND(0.68)	ND(0.76)	ND(0.49)
Cs-137(約30年)	9.1	9.3	7.1	2.4	2.1	1.5
全β	15	12	8.8	3.5	5.0	ND(3.1)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路			BC排水路		
	9月6日	9月7日	9月8日	9月6日	9月7日	9月8日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.91)	1.2	1.0	ND(0.46)	ND(0.65)	ND(0.66)
Cs-137(約30年)	16	16	14	ND(0.84)	ND(0.86)	ND(0.81)
全β	20	17	15	ND(3.0)	3.2	ND(3.4)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は9月8日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年9月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東深除塵北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日		
採取時刻	8:20	8:15	7:50	7:25	7:30	6:55	6:31	6:29		
Cs-134 (約2年)	ND(0.68)	ND(0.45)	ND(0.46)	ND(0.51)	0.73	ND(0.76)	ND(0.42)	ND(0.34)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.50)	ND(0.60)	0.74	2.5	7.8	ND(0.57)	0.98	1.4	90	10
全β	—	ND(14)	14	ND(14)	22	11	ND(14)	ND(13)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日	9月8日		
採取時刻	6:25	6:23	6:33	6:27							
Cs-134 (約2年)	ND(0.30)	ND(0.32)	ND(0.30)	ND(0.48)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.84	ND(0.38)	0.74	0.59						90	10
全β	ND(13)	14	ND(13)	ND(14)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—						30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

5/6

6/6

2019年9月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク C (サンプルタンク C)		運用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
探取日	東京電力 2019年9月5日	第三者機関		
探取時刻	7:40	2019年9月5日		
貯水量 [m ³]	590	7:40		
セシウム134	ND(0.57)	590	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.70)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(2.0)	検出なし		
トリチウム	1,000	ND(0.34)		
		1,100	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/L に下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

18=33受

4/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20199報)

2019年 9月 9日 18時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第20192報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 14時32分 ・排水終了 : 17時47分 ・排水量 : 482m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。